

「SELFコンバーター」操作手順

調査事務局の「外来様式1入力支援ソフト」への「取込ファイル」をSELFの「電カル連携」用の連携ファイルに変換する方法である。変換する項目は「郵便番号」「身長」「体重」「血圧（収縮期・拡張期）」「HbA1c」「LDLコレステロール」「尿酸」になる。

「取込ファイル」については調査事務局のホームページの「調査関連ファイル」の「外来様式1入力支援ソフト 各種マニュアル」を参照のこと。

外来様式1入力支援ソフト 各種マニュアル

■外来様式1入力支援ソフトの操作マニュアルです。

[操作マニュアル](#)

■ファイル取り込みをする際のファイル定義書です。※この機能のご利用は任意です。
※2024年4月、5月分は、2023年度仕様、2025年4月、5月分は、2024年度仕様となります。
操作マニュアルの「ファイル取り込み」と併せてご確認ください。

[取込ファイル定義書（2023年度仕様）](#)

[取込ファイル定義書（2024年度仕様）](#)

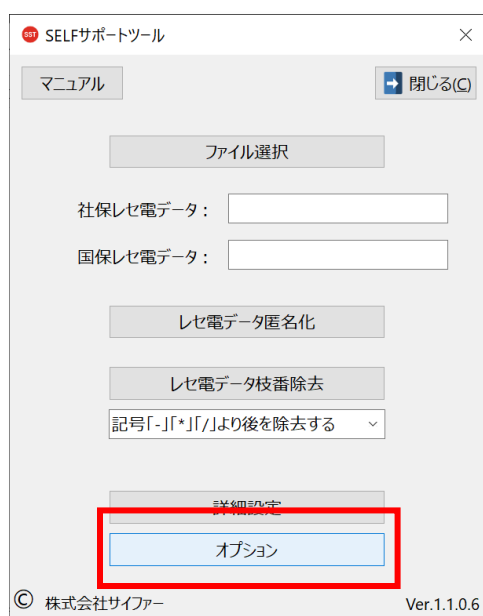
[取込ファイル定義書（2025年度仕様）](#)

1. SELFサポートツール

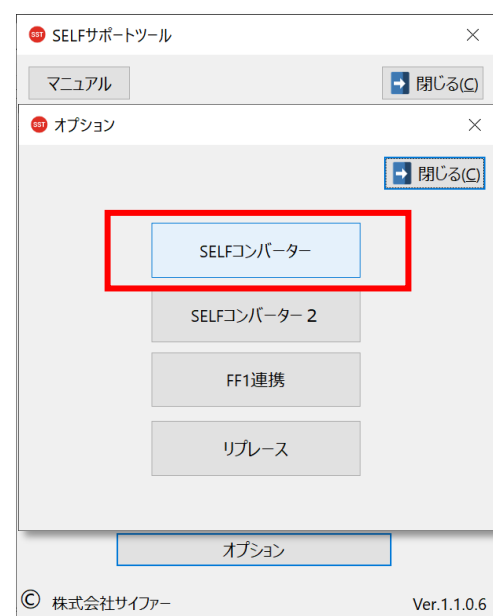


を起動する。

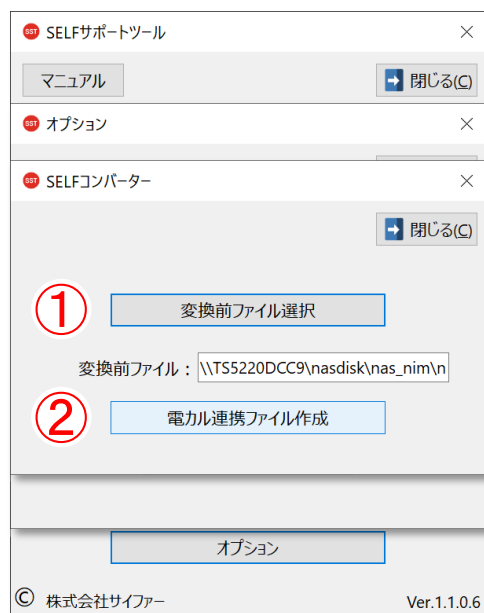
2. 「オプション」をクリックする。



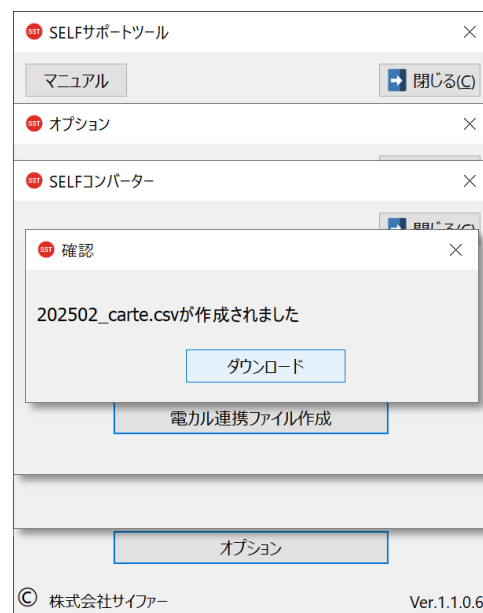
3. 「SELFコンバーター」を選択する。



4. ①「変換前ファイル選択」をクリックし、取込ファイルを選択
②「電カル連携ファイル作成」をクリックする。



5. 電カル連携ファイルが作成されたら「ダウンロード」をクリックする。



6. 電カル連携ファイル（例：202503_carte.csv）がダウンロードされる。
ダウンロードした電カル連携ファイルは適時必要な場所に移動する。



7. 該当月の社保、国保の登録が終わったら、電カル連携ファイルをSELFの「電カル連携」から取り込む。



8. この時点では電カル連携ファイルは保存されていない。全ての対象患者について、作成「未」であり、登録内容を保存する必要がある。

：外来様式1（生活習慣病）対象患者一覧

糖尿病を主病とする患者の一覧です。外来FF1は高血圧症、脂質異常症、糖尿病を主病とする全ての患者について作成することとされています。単独の患者レセプトはFF1作成の対象外のため、対象外のリストに含まれます。）

※ データ識別番号が空欄の場合、データ識別番号は患者IDと同一です。

現在のページ番号【1】							
連番	患者ID	患者氏名	FF1作成	作成済み	削除	カルテ番号	データ識別番号
1	0000000002	テスト国4 5	FF1作成	未	FF1削除	2	
2	0000000016	テスト国3 2	FF1作成	未	FF1削除	16	
3	0000000017	テスト国3 5	FF1作成	未	FF1削除	17	
4	0000000025	テスト国5 9	FF1作成	未	FF1削除	25	

9. [FF1作成] をクリックし、入力画面を開く。内容を確認、必要事項を修正、追加入力を行い [保存] する。

保存して診療月の選択に戻る

保存して対象患者の選択に戻る

保存して次の患者へ

(1 / 183)

力画面

年 03 月

国 4 5 (女) カルテ番号 0000000002 生年月日・年齢 1934年01月02日 (91歳) ※診療月1日時点の満年齢

の入力画面へ

当該患者の翌月(次回)の入力画面へ

56

患者ID: 0000000002

受診年月: 202503

10. この操作を全ての患者について行い「作成済み」としたら、該当月のFF1ファイルを生成する。

：外来様式1（生活習慣病）対象患者一覧

糖尿病を主病とする患者の一覧です。外来FF1は高血圧症、脂質異常症、糖尿病を主病とする全ての患者について作成することとされています。単独の患者レセプトはFF1作成の対象外のため、対象外のリストに含まれます。）

※ データ識別番号が空欄の場合、データ識別番号は患者IDと同一です。

現在のページ番号【1】							
連番	患者ID	患者氏名	FF1作成	作成済み	削除	カルテ番号	データ識別番号
1	0000000002	テスト国4 5	FF1作成	作成済み	FF1削除	2	
2	0000000016	テスト国3 2	FF1作成	作成済み	FF1削除	16	
3	0000000017	テスト国3 5	FF1作成	作成済み	FF1削除	17	
4	0000000025	テスト国5 9	FF1作成	作成済み	FF1削除	25	

11. 該当月のFF1ファイルを生成する。